

目次

研究総括	3
I. 研究の目的と研究班の構成	5
II. 研究結果	8
研究A：自治体における保健師確保に関する現状	8
1. 目的	8
2. 研究方法	9
3. 結果	9
1) 解析対象の特徴について	9
2) 自治体人口規模との関連	10
3) 統括保健師の配置状況と常勤保健師数の増減の関連	11
4. 考察	13
5. 保健師活動領域調査を、各自治体で活用するための方法の提供について	13
研究B：自治体における保健師確保に関する先駆的取り組み	14
1. 目的	14
2. 方法	14
3. 結果	14
1) 都道府県における戦略的な人材確保について	14
2) 都道府県の統括保健師が行う全体の戦略的な人材確保計画の策定方策	18
3) 保健師確保が困難な市町村への都道府県の支援	23
4) 教育機関等の関係機関との連携	27
4. 考察	28
研究C：保健師教育機関へのアンケート調査	30
1. 目的	30
2. 方法	30
3. 結果	32
C-1. 保健師教育機関の担当教員へのアンケート調査	32
1) 保健師教育機関の基本属性	32
2) 保健師教育課程の履修者の卒業・修了後の進路状況	34
3) 自治体保健師としての就業を希望する学生への支援	35
4) 自治体保健師としての就業者を増加させるために自治体に求める対策	44
5) 小規模自治体やへき地の自治体への就業者を増加させるための対策	50
6) 卒業・修了生が自治体保健師として定着するための支援について	51
7) 自治体保健師としての就業・定着支援に向けて自治体と協力している取組み	52
8) 自治体保健師として就業を希望する学生に対して教員が支援する際の課題	54
<教員調査 結果の概要>	57

C-2. 保健師教育課程に在籍する学生へのアンケート調査.....	58
1) 保健師教育課程に在籍する学生（調査回答者）の属性.....	58
2) 保健師教育課程の学校所在エリアと設立母体.....	59
3) 保健師教育課程の学校区分.....	60
4) 自治体保健師としての就業意向について.....	61
5)-1. 今は自治体保健師としての就業を考えない理由.....	62
5)-2. 保健師教育課程を履修した理由.....	65
5)-3. 自治体の保健師としての就業を考えないと決めたのはいつ頃か.....	66
5)-4. 保健師教育課程の学生が、保健師としての就職を考えない理由.....	67
6) 自治体の保健師としての就職の時期.....	70
7)-1. いつ頃から新卒での保健師就業を考えたか.....	71
7)-2. 自治体保健師としての就業を目指す理由.....	72
7)-3. あなたが考える自治体の保健師の魅力とは.....	74
7)-4. 自治体の採用に関する情報源.....	77
7)-5. 今年受験した（する予定の）自治体数.....	77
7)-6. 受験した自治体を決めた理由.....	78
7)-7. 受験にあたり学校や教員から受けたサポート.....	80
7)-8. 学校・教員から受けたサポート.....	80
7)-9. 自治体の内定を辞退した理由.....	80
8) 将来的（5年以内）に自治体保健師としての就業を考える理由.....	81
9) 自治体保健師としての就業者が増えるにはどうしたらよいか.....	83
10) 規模の小さい自治体、島しょ、へき地への保健師就業者が増えるためには.....	84
<学生への調査 結果の概要>.....	85
4. 考察（教育機関）.....	86
Ⅲ. 総合考察.....	88
Ⅳ. 結論および全国の自治体への推奨事項.....	91
【引用文献】.....	92
【参考文献】.....	93
資料1 :	94
資料2 : 研究B 都道府県の統括保健師等に対するインタビューガイド.....	97
資料3 : 研究C 調査票（調査フォーム）.....	98
資料3-1 : 研究C-1 保健師教育課程の教員による学生の就職支援状況に関する調査.....	98
資料3-2 : 研究C-2 保健師教育課程で学んでいる学生の就業意向調査.....	110
終わりに.....	119